|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **消防用設備等特例規定適用申請書**  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日  日南市消防長　殿  申請者　住　所  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話  設計者 名 称  氏 名  電 話  下記の防火対象物の消防用設備等について、消防法施行令第３２条の適用を受けたいので　　　　申請致します。  記 | | | | | | |
| 防火対象物 | 名　　　称 |  | | | 用　　途 |  |
| 所 在　地 |  | | | 電　　話 |  |
| 建 築 面 積 | ㎡ | | 延 べ 面 積 | ㎡ | |
| 階　　　数 | 地　上　　　　階　　　地　下　　　　階 | | | 人　　員 |  |
| 構　　　造 | 耐火構造 （　　　　　）準耐火構造 （　　　　　）その他 （　　　　　） | | | | |
| 設置すべき　　　　消防用設備等 | |  | | | | |
| 特例の適用を受けたい消防用設備等 | |  | | | | |
| 特例の適用を受 けるための措置等 | |  | | | | |
| ※　受　付　欄 | | | ※　経　過　欄 | | | |
|  | | |  | | | |

備　考　１．この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

２．建築物の配置図及び平面図を添付すること。また必要に応じ仕上表及び関係書類を　　添付すること。

　　　　３．※印欄は、記入しないこと。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **消防用設備等特例規定適用申請書（例）**  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和□□年□□月□□日  日南市消防長　殿  申請者　住　所　　日南市△△□丁目□□―□  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　株式会社○○○○　○○○○　㊞  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　　□□―□□□□  設計者 名 称　　○○○○設備  氏 名　　○○○○　　　　　　　　　　㊞  電 話　　□□―□□□□  下記の防火対象物の消防用設備等について、消防法施行令第３２条の適用を受けたいので　　　　申請致します。  記 | | | | | | |
| 防火対象物 | 名　　　称 | 事業所の名称を記入 | | | 用　　途 | 店舗、工場　など記入 |
| 所 在　地 | 日南市△△□丁目□□―□ | | | 電　　話 | □□―□□□□ |
| 建 築 面 積 | □□.□□　　　　　　㎡ | | 延 べ 面 積 | □□.□□　　　　　　　㎡ | |
| 階　　　数 | 地　上　　□　階　　　地　下　　□　階 | | | 人　　員 | □□　名 |
| 構　　　造 | 耐火構造　準耐火構造　などを記入 | | | | |
| 設置すべき　　　　消防用設備等 | | その対象物が設置すべき消防用設備等をすべて記入する  消火器、自動火災報知設備、屋内消火栓設備、誘導灯　など | | | | |
| 特例の適用を受けたい消防用設備等 | | 上記の消防用設備等のうち、特例の適用を受けたい消防用設備等を記入 | | | | |
| 特例の適用を受 けるための措置等 | | 「特例を受けるための理由」や「特例を受けるために行う措置」などを記入 | | | | |
| ※　受　付　欄 | | | ※　経　過　欄 | | | |
|  | | | 消防法施行令第32条・・・この節(消防法施行令第三節：設置及び維持の技術上の基準)の規定は、消防用設備等について、消防長又は消防署長が、防火対象物の位置、構造又は設備の状況から判断して、この節の規定による消防用設備等の基準によらなくとも、火災の発生又は延焼のおそれが著しく少なく、かつ、火災等の災害による被害を最小限度に止めることができると認めるときにおいては、適用しない。 | | | |

備　考　１．この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

２．建築物の配置図及び平面図を添付すること。また必要に応じ仕上表及び関係書類を　　添付すること。

　　　　３．※印欄は、記入しないこと。